

受付印	氏 の 変 更 許 可 申 立 書
収入印紙 円	(この欄に収入印紙800円をはる。) (はった印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手 円	

準口頭		関連事件番号 平成・令和 年(家)第	号
-----	--	--------------------	---

京 都 家 庭 裁 判 所 御 中 令和 ○ 年 ○ 月 ○○ 日	申 立 人 (又は法定代理人) の 記 名 押 印	乙 川 春 子	
---	---------------------------------	----------------	--

添付書類	説明書の必要書類を参照してください。
------	--------------------

申 立 人	本 籍 または (国 籍)	京都府 ○○市 ○○町 ○番地		
	住 所	〒 ○○○ - 1234 京都市 ○○区 △△町 ◎番地 ○△マンション123号 ()方 昼間に連絡の取れる(携帯)電話番号 075(123)4567		
	フリガナ 氏 名	オツ カワ ハル コ 乙 川 春 子	昭和 平成 ○ 年 ○ 月 ○○ 日 生 令和 (○○ 歳)	
	フリガナ 氏 名		昭和 平成 年 月 日 生 令和 (歳)	
	職 業			
※ 法 定 代 理 人 (後 見 人 父・母)	本 籍 または (国 籍)			
	住 所	〒 - 電話 () (方)		
	フリガナ 氏 名		職 業	
	フリガナ 氏 名		職 業	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。
氏の変更(1/2)

申 立 て の 趣 旨
申立人の氏 (乙 川) を (甲 野) と変更することの許可を求める。

申 立 て の 理 由		
※ <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1 婚姻前の氏にしたい。 2 婚姻中に称していた氏にしたい。 3 外国人配偶者の通称の氏にしたい。 4 奇妙な氏である。 5 むづかしくて正確に読めない。 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 6 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和・平成 年 月) 7 外国人の父・母の氏にしたい。 8 実家の氏にしたい。 9 その他 </td> </tr> </table>	1 婚姻前の氏にしたい。 2 婚姻中に称していた氏にしたい。 3 外国人配偶者の通称の氏にしたい。 4 奇妙な氏である。 5 むづかしくて正確に読めない。	6 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和・平成 年 月) 7 外国人の父・母の氏にしたい。 8 実家の氏にしたい。 9 その他
1 婚姻前の氏にしたい。 2 婚姻中に称していた氏にしたい。 3 外国人配偶者の通称の氏にしたい。 4 奇妙な氏である。 5 むづかしくて正確に読めない。	6 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和・平成 年 月) 7 外国人の父・母の氏にしたい。 8 実家の氏にしたい。 9 その他	

(氏の変更を必要とする具体的な事情)

1 申立人は、平成13年3月10日、国籍 韓国 金夏男(通称名 甲野夏男)と婚姻しました。

2 申立人は、上記婚姻時より現在まで、夫の通称名の「甲野」を使用してきました。

従って、上記通称名が社会的にも通っているので、この申立てをします。

3 なお、申立人には同籍者として、長男秋男(平成〇年〇月〇日生)がいますが、申立ての趣旨のとおり氏を変更することに同意しています。

の 申 立 人 と 同 一 戸 籍 内 の 者	氏 名	住 所	年 齢	職 業
	乙 川 秋 男	申立人に同じ	1 5	学 生

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、9を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。